

太陽研連シンポジウム「太陽系科学の中での太陽研究の将来展望」

○日時

2017年 2月20日(月) 09:50 - 22日(水) 17:30

+ 太陽研連総会: 2月21日(火) 17:30 - 18:30

+ 懇親会: 2月21日(火) 18:30 - 20:30

○場所

宇宙科学研究所(相模原キャンパス) 大会議場(研究管理棟2階)

○開催趣旨

太陽研連シンポジウムは、国内外で推進されている太陽およびその関連研究について、最新科学成果のレビューに基づく科学討議、また太陽研究の将来についての討議を通じて、将来の研究方向性についての共通意見形成を図ることを主たる目的としています。また、本年度のシンポジウムでは、「太陽系科学の中での太陽研究の将来展望」をテーマに、太陽系科学(地球惑星磁気圏でのプラズマ物理や惑星科学)や宇宙天気・宇宙気候といった地球環境への太陽影響研究など、共通の物理を扱う周辺領域とくに太陽系科学諸分野との研究交流や学術的研究連携を促進させるセッションがあります。

○時間割・予定セッション・招待講演者

*時間割は、一般講演数・講演者都合などにより前後する可能性があります。

*時間は、質問・討論時間を含みます。講演者はその点十分に考慮してご準備ください。

プログラム

1日目: 2月20日(月)

●9:50-12:00 座長: 浅井歩

[5min] 清水敏文 開会あいさつ

1) 観測所・プロジェクト報告 (I) *****

[20min] 末松芳法 国立天文台太陽観測所活動報告

[15min] 花岡庸一郎 国立天文台太陽観測所報告(装置開発等関連)

[15min] 下条圭美 Current Status of Solar Observations with ALMA

[15min] 増田智、ICCON 2016年度野辺山電波ヘリオグラフ運用報告

[15min] 徳丸宗利 名古屋大学IPS太陽風グループの現状

[15min] 松原豊 第 24 太陽活動期における地上での太陽中性子の観測

[15min] 久保勇樹、岩井一正、直井隆浩、石橋弘光

NICT 山川太陽電波観測活動報告

[15min] 草野完也 PSTEP・名古屋大学共同利用

[60min] *** 昼休 & ポスター ***

●13:00-15:20 座長：横山央明

[15min] 三澤浩昭ほか 東北大太陽電波望遠鏡の運用状況

[25min] 清水敏文、ひのでチーム

太陽観測衛星「ひので」第 III 期運用延長期の研究戦略

2) 太陽物理学スペース・地上観測の将来像 *****

[25min] 一本潔ほか 科学重点課題 太陽大気加熱流出

[25min] 草野完也 科学重点課題 フレアと宇宙天気

[25min] 原弘久 科学重点課題 太陽周期活動と宇宙気候

[25min] 一本潔 議論

[30min] *** 休憩 & ポスター ***

●15:50-17:30 座長：一本潔

[25min] 石川遼子 CLASP-1/2

[25min] 成影典之、石川真之介、川手朋子、坂尾太郎

観測ロケットを用いた太陽コロナ軟 X 線域における

2次元撮像分光観測の実証計画 (FOXSI-3)

[25min] 勝川行雄ほか SUNRISE-3 気球実験：近赤外線偏光分光装置 SCIP の進展

[25min] 渡邊鉄哉ほか SOLAR-C 尖鋭化案

●17:30 太陽研連運営委

2 日目：2月21日 (火)

●9:00-11:25 座長：横山央明

[25min] 今田晋亮ほか 小型衛星 EUVST

[25min] 鹿野良平 小型衛星 ポスト CLASP

[30min] *** 休憩 ***

[25min] 一本潔ほか 小型衛星 ASOT

[25min] 坂尾太郎 小型衛星 光子計測型 X 線望遠鏡

[15min] 清水敏文ほか NGSPM-SOT からの報告

[95min] *** 昼休 & ポスター ***

●13:00-15:35 座長：清水敏文

- [25min] 横山央明 太陽大気の数値シミュレーション研究の現状と今後
[25min] 勝川行雄 海外大型望遠鏡への関わり方
[25min] 阿南徹 装置開発今後の展開
[25min] 浅井歩 地上天文台 京都大学
[25min] 末松芳法 地上天文台 国立天文台
[15min] 上野悟 飛騨天文台ドームレス太陽望遠鏡：共同利用・国際協同観測報告
[15min] 石井貴子ほか京大 SMART チーム
飛騨天文台 SMART SDDI
[25min] *** 休憩 & ポスター ***

●16:00-17:25 座長：花岡庸一郎

- [25min] 清水敏文 議論

3) 観測所・プロジェクト報告 (II) *****

- [15min] 阿南徹 飛騨天文台 DST マグネットグラフ開発
[15min] 永田伸一ほか 飛騨天文台 SMART 望遠鏡による光球磁場観測状況
[15min] 三浦則明、大石明、鈴木貴博
飛騨 AO/GLAO の開発状況と画像回復実験
[15min] 竹田洋一 太陽面温度分布における巨視的均一性の分光学的検証

●17:30-18:30 太陽研連総会

●18:30-20:30 懇親会

3日目：2月22日(水)

●9:00-11:30 座長：原弘久

- [15min] 野澤恵ほか 太陽シンチレーション観測によるシーイングの定量評価
[15min] 西塚直人ほか 宇宙天気予報のための太陽フレア予測
[15min] 田中良昌ほか IUGONET ツールを活用した太陽地球系物理学の研究手法

4) 太陽系科学のなかでの太陽物理学の展望 *****

5) 太陽物理学の直近成果 *****

- [15min] 廣瀬公美ほか 飛騨天文台 SMART 望遠鏡を用いた高速成分を持つ
点状プラズマ塊の速度場解析
[30min] *** 休憩 & ポスター ***
[15min] 鳥海森ほか Magnetic Properties of Solar Active Regions that

Govern Large Solar Flares and Eruptions

[15min] 海宝孝祐、野澤恵、阿南徹、上野悟

フィラメント消失前後の磁場構造の比較

[15min] 大場崇義ほか

Hinode/SP のデコンボリューション解析で得られた光球における対流運動の微細構造

[15min] 庄田宗人、横山央明

一次元シミュレーションから迫るコロナ加熱の物理

[90min] *** 昼休 & ポスター ***

●13:00-14:55 座長：今田晋亮

[15min] 鷺見治一

太陽圏外圏ダイナミックモデルと銀河宇宙線輸送過程

[25min] 岡光夫

太陽地球系プラズマにおける粒子加速

[25min] 塩田大幸

宇宙天気・宇宙気候関連の国内外研究動向

[25min] 品川裕之

近年の電離圏研究と太陽分野への期待

[25min] 岡本文典

太陽大気（彩層・コロナ）加熱や太陽風関連の国内外研究動向

[30min] *** 休憩 & ポスター ***

●15:25-17:25 座長：勝川行雄

[25min] 黒田友二

最近の成層圏研究と太陽活動

[25min] 高橋卓也

極端宇宙天気現象の基礎的理解に向けて

[15min] 鄭祥子ほか

分光観測で探る太陽フレアのダイナミクス

[25min] 金子岳史、横山央明

プロミネンス形成の数値的研究

[15min] 柴崎清登

野辺山電波ヘリオグラフによる彩層磁場測定

[15min] 川手朋子ほか

太陽大気中における Ca II K 線および Mg II k 線形成の観測的・数値的比較研究

[5min] 一本潔

閉会あいさつ

●ポスター

- [P-01] 萩野正興ほか
雲南天文台麗江太陽観測所のコロナグラフの現状
- [P-02] 森田諭、花岡庸一郎、桜井隆、末松芳法
国立天文台太陽観測所赤外偏光分光観測装置赤外カメラ校正、及びフラットフィールド
- [P-03] 木村剛一ほか
飛騨天文台 SMART 狭帯域チューナブルフィルター (TF-40)について
- [P-04] 石川真之介ほか
FOXSI-3 ロケット実験に向けた硬 X 線観測機器の準備状況
- [P-05] 矢治健太郎
太陽観測衛星ひのぞきが観測した水星太陽面通過画像を用いた実習教材
- [P-06] 金田和鷹ほか
太陽電波ゼブラパターンの周波数間隔の変動
- [P-07] 行方宏介
太陽の白色光フレアの統計的研究と恒星フレアとの比較
- [P-08] 西田圭佑、西塚直人、柴田一成
太陽フレアの磁場構造と継続時間の関係
- [P-09] 吉田正樹、末松芳法、原弘久、勝川行雄
IRIS と SDO を用いた太陽フレアカusp領域のプラズマ流の観測的研究
- [P-10] 西本将平ほか
太陽フレア多波長観測データの統計解析
- [P-11] 大辻賢一
飛騨天文台 SMART/SDDI によるフィラメント噴出及びコロナ質量放出現象の速度場解析
- [P-12] 鳥海森
長期観測データから探る巨大黒点の形成過程
- [P-13] 長谷川隆祥
AR12297 における X クラスフレアの発生と黒点の逆回転
- [P-14] 川畑佑典、井上諭、清水敏文
四重極磁場構造における非ポテンシャル磁場構造形成過程
- [P-15] 土井崇史、清水敏文
NOAA 活動領域 11692 におけるシグモイド構造足元での光球磁場の解析
- [P-16] 村上開斗、野澤恵、阿南徹、上野悟
太陽黒点の周期振動に伴う He I 10830Å 放射形成層における物理量の変動の再解析
- [P-17] WANG Yikang、YOKOYAMA Takaaki
Effect of radiation on spicule formation
- [P-18] 河野隼也、横山央明
彩層伝播アルヴェーン波の境界透過率計算と加熱への寄与
- [P-19] 上村亮弥、増田智、鹿野良平
Hinode/XRT を用いたマイクロフレアの統計解析

[P-20] 戸次宥人

プラントル数の大きな熱対流における乱流レイノルズ応力に関する研究

※ 会場の指定された場所に掲示できます。終了後は速やかに撤去してください。
ポスターサイズは縦 180 cm× 横 90 cm です。

○共同主催

太陽研究者連絡会・名古屋大学宇宙地球環境研究所・国立天文台・JAXA 宇宙科学研究所

○開催支援

国立天文台研究集会, 名古屋大学 ISEE 研究集会

○世話人

清水敏文[開催地担当, 代表], 坂尾太郎, 松本琢磨 (JAXA 宇宙研)、
横山央明[プログラム担当](東大)、原弘久, 勝川行雄, 花岡庸一郎(国立天文台)、
一本潔, 浅井歩(京大)、草野完也, 増田智, 今田晋亮(名大)